

飛躍 ～次のゴールを共有する～

校長 高橋 馨

2年生が、9月15日からの2泊3日で大阪への修学旅行に行ってきました。USJやお好み焼き作り、ホテルの食事や温泉などを楽しみながら、仲間とともに過ごし、たくさんの笑顔が見られました。こうした経験は、今後の大きな成長、すなわち「飛躍」につながる貴重な学びの機会になったものと思います。

「飛躍」と聞くと、大きく跳び上がる姿を思い浮かべます。しかし、その一歩は、それまでの日々の小さな努力や経験の積み重ねによって生まれるものです。昨日まで難しかったことが少しできるようになったこと、自分から取り組もうとする姿が見られるようになったことも、一人一人にとっての大切な成長であり、飛躍です。そのような成長を確認する場の一つが個別面談です。面談では、個別指導計画を基に、前期の学習や学校生活を振り返ります。できたことや身に付いたこと、挑戦したことを御家庭と学校で共有し、その成果を後期の学びにつなげていきたいと考えています。その際、大切にしたいのが、「次のゴールは何か」という視点です。目標が明確になることで、日々の学習や活動の意味が分かりやすくなり、本人の意欲や達成感にもつながります。面談で共有した内容を基に、生徒一人一人の現在地を確かめ、次に目指すゴールと、そこに至るまでの道筋を、生徒本人、御家庭、学校の三者で共有してまいります。個別面談への御理解と御協力をお願いいたします。

また、生徒一人一人の現在地を確認する個別面談と同様に、学校全体の現在地を確認する取組が「学校評価アンケート」です。本校では、毎年この時期に実施しています。学校の教育活動を振り返り、その成果と課題を明らかにし、よりよい取組へとつなげるための大切な機会です。皆様からいただいた御意見を真摯に受け止め、学校も学び、改善を重ねてまいります。御協力、よろしくお願いいたします。

修学旅行に行ってきましたOSAKA！（2年生）

これまでの修学旅行は北陸地方でした。今年度は、集合場所の東京駅から東海道新幹線に乗りこみ西へと向かいました。新大阪駅からは学科別に分かれ、普通科は海遊館、職能開発科はなんばグランド花月、それぞれのお阪らしさを満喫しました。9月の炎暑を予想して準備を進めてきましたが、2日目のUSJで一番活躍したのはポン

チョやレインコート
の雨具でした。

「雨ニモマケズ、
風ニモマケズ」
時間いっぱい活動し
て、忘れられない
思い出ができました。

（太田 健司、渡邊 理人）



八丈分教室 ～笑顔があふれた八高祭と「チルチルミチルカフェ」～

天候の影響で8日(火)と11日(金)に延期となった八高祭ですが、8日にチルチルミチルカフェをオープンしました。当日は八丈高校家政科の先生方もスタッフとして営業に参加していただき、多くのお客様にご来店いただきました。生徒たちはドリンク作りや丁寧な接客など、それぞれの役割をしっかりと果たそうと一生懸命に取り組む姿が印象的でした。

（向山 琢斗）

